

HACHI

令和5年9月25日
八代市立第八中学校
学校だより第11号
文責：校長



Harmony (調和)・Action (行動)・Challenge (挑戦)・Happiness (幸福)・Innovation (創造・革新)

食欲・スポーツ・読書の秋 ～学び・成長する秋に～

朝夕は随分涼しくなり、「秋」を感じるようになりました。食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋とも言います。栄養バランスが考えられた給食をたくさん食べ、体育の授業や部活動で体を動かし、図書室にあるたくさんの本を読み、心も体も大きく成長して行って欲しいと思います。先週は残食が0の日が続きました。部活動や駅伝大会に向けて頑張っている人がいます。また、ハッピーブック(図書室の本の貸し出し30冊)を達成した人も増えてきました。毎日の授業では真剣に集中して頑張っている姿が多く見られます。嬉しいことです。今週末は中間考査もあり、3年生は10月に共通テストもあります。部活や駅伝の大会、テストに向けて、見通しを持って準備をしていてください。その積み重ねが力になります。



腰塚勇人さんの「5つの誓い」～いただいた命の使い方～

みなさんは腰塚勇人(こしづかはやと)さんという人を知っていますか。もともとは中学校の体育教師でしたが、今から約20年前にスキーをしているときに転倒して首の骨を折ってしまい、首から下がまったく動かなくなってしまいました。お医者さんからは「一生寝たきりか、よくて車椅子生活になります。」と宣告を受けましたが、周囲の励ましとご本人の努力で、ケガから4ヶ月で現場に復帰されました。現在は「命の授業」の講演家として「命の尊さ」「生きていることの素晴らしさ」「家族や仲間の大切さ」を全国の人々に伝えられています。

その腰塚さんはこれまでの経験から自分がもらった命、助かった命の使い方について真剣に考え、具体的な行動に移すために「5つの誓い」を自分との約束とされました。それが次の5つです。

「口は人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう」
「目は人のよいところを見るために使おう」
「耳は人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう」
「手足は人を助けるために使おう」
「心は人への痛みがわかるために使おう」



今現在、当たり前のように使っている自分の体(命)を大事に使っているか。校長先生も一度立ち止まって考えてみましたが、まだまだだなと感じます。「5つの誓い」を意識して生活してみたいと思います。みなさんも腰塚さんのように自分の命の使い方について考えてみて、よりよい生き方につなげていてみてください。

10月の予定

- 2日(火) 生徒会専門委員会
- 5日(木) 八代中体連駅伝大会
- 6日(金) 3年福祉講話、英語検定
- 10日(火) 教育委員会学校訪問
- 17日(火) 生徒集会
- 24日(火) 3年共通テスト～25日



9月20日(水)の朝ボランティアでは美化委員長の田中優花さんの呼びかけにより、体育大会で使った「ハチマキのアイロンがけ」をしました。校長先生は登校指導で直接見ることは出来ませんでした。たくさんの人が参加してくれたとのことでした。体育大会もすばらしかったですが、このような取組に積極的に参加してくれる八中生は素敵だなと改めて思いました。有難うございました。

